

生活の決まり

藤久保中学校

「自ら考え、進んで行動する生徒」を目指し、
藤久保中生徒としての誇りと自覚を持って充実した学校生活を送ろう。

1. 服装等

① 制服：藤久保中学校指定のもの

- ズボン ……標準服とする
正しいはき方をする。(腰パン、裾を引きずるはき方をしない)
- スカート ……丈は膝がかくれる程度
- 上着 ……標準服とする
- ベルト ……色は黒・紺(皮・布)、エナメルは、不可。巾は3cm程度
- ワイシャツ ……ボタンドアウン・開襟シャツは不可

(1) 登下校、授業、給食は原則制服を着用する。

ただし、以下の場合には制服を着用しなくてもよい。

・午前中の授業で体育着・ジャージに着替える指示がある場合。

※着替えは該当授業前の休み時間に行う

※一度着替えたあとは体育着・ジャージで過ごしてもよい。

例) 1時間目体育→それ以降の2～6時間目の服装はどちらでも可。

・部活動後の下校時。

(2) 清掃は体育着・ジャージで行う。5・6時間目の服装はどちらでも可。

(3) 部活動がない日は原則、制服での下校とする。ただし、特別な活動がある場合を除く。(その際は担任が確認する。)

(4) 校内では名札を着用する。

※6月から9月の間は、熱中症対策期間として、これまで通り体育着(半袖・ハーフパンツ)での登校とする。

② 通学靴

運動靴(体育の授業ができ、オールラウンドに使えるものならOK)

厚底靴は不可

③ 上履き・体育館履き

藤久保中学校指定のもの。上履きを忘れた場合は、専用の上履きを借りる。

(担任または学年が貸し出す)

④ 靴下

白・黒・紺・グレーを基調としたもの

(ワンポイントやライン可、長さはくるぶしが隠れるものから、ひざ下まで)

※儀式は白靴下(スニーカーソックス不可)

⑤ 体育着・ジャージ：藤久保中学校指定のもの

- 正しい着方をする
- ジャージ、体育着の腰パンをしない
- ジャージの下からセーターや体育着を出さない

⑥ 防寒着

○インナーとして、セーター、ベスト、アンダーシャツ、タイツ、レギンス、インナーダウン等を可とする。
色は黒・紺・グレー（タイツとレギンスはベージュも可）。

いずれも制服またはジャージの下に見えないように着用する。（タートルネック、ハイネック等は不可）

○登校時は、アウターとしてスクールコート・Pコート・ダッフルコート・カーディガン等を可とする。
色は黒・紺・グレー・茶。

○ウィンドブレーカーも部活で使用しているもの、または、黒・紺が基調なものは可。

※ アウターは教室（朝の会開始から帰りの会終了まで）、及び職員室に入るときは着ない。

○ マフラー、ネックウォーマー、手袋は可（色は自由）。毛糸帽子、耳あては不可。

・冬の時期に制服の下に防寒着として着るのは、セーター・ベスト・インナーダウン等とし、**ジャージを防寒着として着ることは認めない。**

⑦ カバン

リュックタイプ

⑧ 名札について

登校時は裏返しにつけて登校。登校後、表にする。

2. 頭髪等

① 頭髪 …… 中学生らしい髪型とする。

脱色・染色はしない。整髪料(ワックス等)はつけない。パーマはしない。

髪の長さは、目、耳、えりにかからないようにする。

前髪が目にかからないようにし、髪が肩にかかる場合は、束ねるか三つ編みにする。

（編み込み不可）。ゴムは黒・紺・茶。

ピンは黒・銀（金属）とし、プラスチックは不可。極端に大きな物は不可
帽子（夏服の期間のみ可）

② 化粧・アクセサリーはしない。眉毛をいじらない。無臭・無色のリップクリームは可

3. 持ち物

○ 基本的には、授業で使わないものは、もってこない

可 … マスク、ブラシ、手鏡、歯ブラシ、座布団、
ひざ掛け（但し、肩にかけたり、廊下などで使用しない）
制汗シート・スプレー（無臭のみ）

不可 … 香水、サングラス、携帯電話、漫画本、雑誌、ゲーム類、お菓子、トローチ、
塩分補給用タブレット、音楽プレーヤー、玩具、磁気ネックレス等

4. 登下校

○ 登校 … 制服（朝の学活は必ず制服）

○ 下校 … 制服・ジャージ・体育着可

○ 自転車… 部活、行事等で遅くなるときに、担当の先生から指示があった場合のみ可。

ケガ等の場合は、保護者からの申し出により許可する場合があります。

再登校のときは不可。自転車に乗る際はヘルメットの着用

5. 弁当

○ 登校途中は買わない。登校後は買いに行かない。（忘れた場合は家で食べる）

○ 部活ごとに指定された場所で食べる。ゴミは持ち帰る。使用場所の整理整頓。飲み物は水筒に入れてくる（中身は、お茶類・スポーツドリンク）ペットボトルを補助的に持参してもよい。